

# 令和3年度シラバス（公民）

学番76 新潟県立糸魚川白嶺高等学校

教科（科目）	公民科（現代社会）	単位数	2単位	年次（系列）	1年次必修科目
使用教科書	実教出版 『最新 現代社会』				
副教材等	浜島書店 『ニュービジョン 現社』				

## 1 学習目標

人間の尊重と科学的な探求の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

## 2 指導の重点

- ① 現代社会の諸課題と人間としての在り方について積極的に考察する態度を身につける。
- ② よりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身につける。
- ③ 統計資料やグラフ資料の分析力を高める。

## 3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
前期	第1部 私たちの生きる社会	第1章 地球環境問題 第2章 資源・エネルギー問題 第3章 生命科学と情報技術の課題	・地球環境問題の現状を把握し、身近な環境問題を考える。 ・資源エネルギーの利用をめぐる国家間の利害衝突について考える。 ・原子力や新エネルギーによる発電について考える。	10	前期 授業の取組 確認小テスト 授業ノート ワークシート 定期考査
	第2部 現代の社会と人間 1 青年期と自己の形成	第1章 自分らしく生きる 第2章 人間としてよく生きる 第3章 日本人としての自覚	・青年期の意義と自己形成の課題について考察し、青年としての生き方を自覚する。 ・先哲の思想や宗教の意義に触れ、人間としていかに生きるべきかを考察する。	10	
	2 現代の民主政治と日本国憲法	第1章 現代国家と民主政治 第2章 日本国憲法の基本的性格 第3章 日本の政治機構と政治参加	・「正義」「公正」「幸福」に関して、代表的な思想家の主張を比較・考察する。 ・世界の主な国の政治体制を比較しながら理解するとともに望ましい政治や主権者としての参政のあり方について考える。 ・日本国憲法の基本原則と政治機構、民主政治における世論形成と政治参加の意義を理解し、民主政治において主体的に生きる人間としての在り方生き方を考える。	15	

後 期	3 現代の経済社会と国民生活	第1章 現代の経済生活 第2章 日本経済の特質と国民生活	・激動する経済社会について、様々な角度から理解を深め、個人や企業の経済活動における社会的責任について考える。 ・近年の雇用や労働の動向を、経済社会の変化や国民の勤労権の確保の観点から考察する。	15	後期  授業の取組 確認小テスト 授業ノート ワークシート 定期考査
	4 国際社会と人類の課題	第1章 国際政治の動向 第2章 国際経済の動向と国際協調	・国際政治は国連を中心として、国際経済は貿易や為替を中心として最近のニュースと関連づけながら考察する。 ・経済のグローバル化と、地域的経済統合の進展について背景や影響について考察する。	15	
	第3部 共に生きる社会をめざして	・WTO体制と発展途上国 ・個人の自由と持続可能な社会	・公正な国際貿易体制を実現するためにはどのような課題があるのか考える。 ・自由や幸福を将来に渡って実現していくためにはどのような課題があるかを考える。	5	

計70時間(50分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・1ヶ月に1～2回の確認小テストを実施。
- ・定期考査時に授業ノートを提出。
- ・長期休業中の課題は別途指示。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③資料活用の技能	④知識・理解
現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとしている。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方とに関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。
<p>以上の観点を踏まえ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取組(授業態度、発言・発表の様子、学習活動への参加状況)</li> <li>・授業ノートやワークシートなどの内容</li> <li>・確認小テスト</li> <li>・定期考査</li> </ul> <p>などから、総合的に評価します。</p>			

#### 6 担当者からの一言

- ・現実に社会で起きている事象に目を向け、関心を高めよう。そのためにも、毎日、テレビニュースを見たり、新聞を読んだりしよう。
- ・授業に集中し、わからないところは積極的に質問しよう。(担当: )